

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2012.6.25 No. 139 連絡先 FAX 042-555-1911



厳しい暑さの中で 第39回横田座り込み

6月は、前半だけでも、5日から7日に行われたパラシュート降下訓練、12日の陸上自衛隊レンジャーの市街地行進、オスプレイの沖縄配備や本土での低空飛行の「米軍報告書」が関係自治体に提出されるなど、平和な暮らしを望む私たちに「眠りを許さない」ような出来事が続きました。

17日の横田座り込み行動には、新日本婦人の会都本部の方々や、平和委員会の方々、武蔵村山市からも大勢で参加されるなど、熱い集会となりました。国民平和大行進の報告もありました。

写真は、あきる野9条の会のブログ「第39回横田座り込み行動 事務局だより」より提供してもらいました。ブログには横田座り込みの様子がアップされています。さらに、7月1日に開催される「東京の九条の会大交流会」への参加、特に午後の分科会では、あきる野の会と福生の会と共同して「横田基地撤去へ」という企画を行うので、参加を呼びかけています。

宇宙軍事利用へ道開く JAXA 法改悪案が成立 共産党、社民党は反対

宇宙航空研究開発機構（JAXA）の業務を「平和の目的に限り」行うと定めた JAXA 法からこの規定を削除する改定案など、宇宙の軍事利用を進める体制整備の関連法案が、20日の参院本会議で民主、自民、公明などの賛成多数で可決、成立しました。日本共産党、社民党は反対しました。JAXA 法をめぐっては、日本人初の宇宙飛行士の秋山豊寛さんらが呼びかけた改悪反対のインターネット署名に平和を願う市民や科学者、JAXA 職員など 1600 を超える個人・団体が賛同していました。

《世界一危険な 垂直離着陸機オスプレイに関する直近の出来事》

■ 6月13日、防衛省は「オスプレイの普天間基地配備と日本での運用に関する環境審査の米軍報告書」を沖縄県など関係自治体に提出

オスプレイを普天間基地に24機配備、岩国基地、キャンプ富士に分遣隊（2～6機）を派遣し、「グリーン」「ピンク」「ブルー」「オレンジ」「イエロー」「パープル」と名付けられた6つのルートで低空飛行訓練を行う、としています（図面裏面に）。沖縄県内のヘリ着陸帯 69カ所でオスプレイの使用を想定、このうち 50カ所は日常的に訓練で使用するとしています。



■ 6月13日、オスプレイ、また墜落、フロリダで訓練中、負傷者5名

オスプレイは今年4月、モロッコで墜落、死者4名の事故を起こしたばかりです。オスプレイは1981年開発に着手して以来、開発段階で30名が死亡、運用後も6名死亡。危険な欠陥機です。

■ 6月17日、オスプレイ配備反対！ 宜野湾市で 5,200人が参加して市民大会

■ 6月20日、沖縄全42議会が オスプレイ配備反対を可決したことが明らかに

20日、伊是名（いぜな）村議会は、オスプレイ配備について「全県民の平和的生存権を蹂躪（じゅうりん）するもの」として撤回を強く求めました。オスプレイの配備については、沖縄県議会をはじめ県内全41市町村議会で、配備反対の抗議決議・意見書が可決されました。

オスプレイの普天間基地配備と日本での運用に関する環境審査の米軍報告書より

